

［企画展］

カンボジアの染織。

描かれた祈り

精緻を極める絹の絵画

2026年 12月2日［水］ — 2027年 2月7日［日］

［開館時間］午前9時30分～午後5時30分
（入館は閉館の30分前まで）

［休館日］月曜日、年末年始（12月28日－1月4日）
＊ただし1月11日（月・祝）は開館し、翌12日（火）が休館。

［会場］福岡市美術館 1階　古美術企画展示室

［主催］福岡市美術館

［協賛］一般社団法人文化振興ネットワーク

「儀礼用布（ピダン） 寺院鳥獣文様綿絣（部分）」福岡市美術館蔵

FaN Fukuoka Art Next

福岡市美術館 FUKUOKA ART MUSEUM

The Textiles of Cambodia: Woven Prayers



「儀礼用布（ピダン） 忉利天図緯絣」平山郁夫シルクロード美術館蔵

カンボジアは、インドシナ半島のなかでも、繊細で緻密な絹織物を生み出してきたことで知られています。緯糸を染め分け、さらに綾織にした絹の緯絣（よこがすり）は、文様の細かさといい、その発色といい、アジアの絣のなかでも他に類をみない技術と美しさを誇ります。とくに仏教説話を絵画的に表現する「ピダン」と呼ばれる天蓋布や壁掛はカンボジアの染織品の最高峰といえるでしょう。本展では、緯絣の儀礼用布や衣装などとともに、繊細巧緻な絹の紋織や絞りなども紹介します。さらに、アンコールワットの彫刻やレリーフを思わせる細やかな彫刻が施された織の道具も併せて展示します。これらにより、カンボジアの染織の魅力を多くの方に味わっていただきたいと思います。



「儀礼用布 八角星文様絞り」福岡市美術館蔵



「儀礼用布（ピダン） 樹木動物供物文様絣」
IKTT（クメール伝統織物）蔵



「儀礼用布（ピダン） 動物樹木文様緯絣（複製）」一般社団法人文化振興ネットワーク蔵



「儀礼用布 幾何学文様緯紋織」福岡市美術館蔵

つきなみ講座

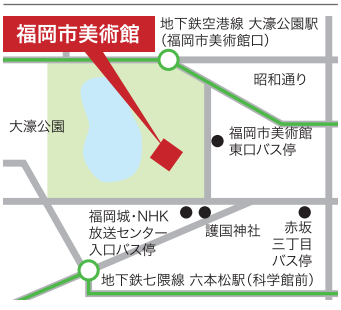
「カンボジアの絹織物ー絣（かすり）・織（おり）・絞（しぼ）り」

日時：12月13日（日）　14時～15時30分（開場：13時30分）
場所：1階・ミュージアムホール　定員：180名（先着順）
聴講無料
講師：岩永悦子（福岡アジア美術館館長）
カンボジアが世界に誇る、まるで絵画のような緯絣や精巧な紋織、暖かみのある絞りの代表的な作品についてお話しします。さらに、アンコール王朝時代にどんな衣装を着ていたかについても探ります。

観覧料		20名以上の団体料金
一般	200円	150円
高大生	150円	100円
中学生以下	無料	

※以下の証明書等ご提示にて観覧無料。
▶身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳、デジタル障害者手帳「ミライロID」（以上は介護者1名を含む）／特定医療費（指定難病）受給者証／特定疾患医療受給者証／先天性血液凝固因子障害等医療受給者証／小児慢性特定疾病医療受給者証／福岡市、北九州市、熊本市、鹿児島市在住の65歳以上の方は住所と生年月日がわかるもの（健康保険証、運転免許証等）／wa+club（わたすクラブ）会員証

アクセス情報



地下鉄
[空港線]大濠公園駅（福岡市美術館口）下車、3・6番出口から徒歩10分
[七隈線]六本松駅下車、2番出口から徒歩10分

西鉄バス
[系統番号13・140]で「福岡市美術館東口」下車、徒歩3分
[系統番号6・7・12・113・200 ～ 206・208]で「赤坂三丁目」下車、徒歩5分
[系統番号6-1]で「福岡城・NHK放送センター入口」下車、徒歩3分

車
福岡都市高速「西公園ランプ」から5分／福岡市美術館専用駐車場（有料：1時間200円）利用時間：午前9時～午後9時（開館日のみ）
※週末、祝日等は大変込み合います。公共の交通機関をご利用ください。

福岡市美術館
FUKUOKA ART MUSEUM
〒810-0051
福岡県福岡市中央区大濠公園1-6
TEL：092-714-6051
FAX：092-714-6071